ほっと三丘だより

第１９号 ～ホットな心　ホッとする気持ち～
２０１３．４．１発行
【発行】”ほっと三丘”コミュニティ協議会（広報委員会）
【編集】三丘徳修館事務局
TEL　９２－０１７７

”ほっと”な話題1

4月7日は三丘温泉さくらまつり！

4月7日（日）東善寺やすらぎの里周辺で第5回三丘温泉さくらまつりが開催されます。満開の桜の下で、皆さんのご来場をお待ちしています。

ステージプログラム

10：00　オープニング（MC堀永州平）
10：40　アルプホルン演奏
（奏者：蔵田亜由美）
11：40　もちまき：午前の部
11：50　ピエロのマジックバルーン
（Ｍｒ．カエル）
12：40　熊毛北高吹奏楽部演奏
13：50　みんなで踊ろう三丘温泉音頭
14：20　お楽しみ抽選会
14：50　もちまき：午後の部
15：00　全日程終了

ちょるるも来るよ！

出　店

肉うどん、炊き込みご飯、カレーライス、フランクフルト、イカ焼き、焼鳥、たこやき、フライドポテト、からあげ、綿菓子、しし焼肉、しし鍋汁、ビール、コーヒー、ジュース、アイスクリーム、パン、餅、いちご、野菜、
しるこ、抹茶、花苗、野菜苗、土鈴、創作蝶、手芸品、木工品、陶芸品、竹細工、セラミック粘土、ハーブ、くじ引き　不用品バザー、フリーマーケット

その他

似顔絵コーナー（イラストレーターまえだたかゆき arteN　吉田朱里）

【主催】

三丘温泉さくらまつり実行委員会

”ほっと”な話題2

子ども会スケート教室を実施

３月3日（日）、下松健康パークスケート場で、三丘こども会スケート教室が開催されました。この教室は三丘徳修館が出来た当初から毎年冬におこなっているもので、今年は9名の参加がありました。

最初はみんな手すりから手を離せず、悲鳴を上げていましたが、先生の熱心な指導の元、1時間経過したころには、上手に滑れるようになりました。

すっ、、滑る！！！

文責　三丘子ども会育成協議会

”ほっと”な話題 3

黒岩峡の清掃活動を行いました

2月3日（日）、
黒岩峡周辺の清掃活動を行いました。
当日は冷え込みが厳しい中、
20名の地域の皆さんに参加頂きました。
ビールの缶や弁当殻、雑誌など様々なものが落ちていましたが、1時間半ほどで終了。
この活動を始めた当初は、冷蔵庫や古タイヤなど、2トン車いっぱいになるほどゴミが出て大変だったようですが、随分とごみの量も減ってきているようです。
地域の財産をこれからも大切にしていきたいと考えます。

三丘徳修館　松村友嗣

寒い中お疲れ様でした＾＾

徳修館あれこれ　第８回　徳修館の生い立ち（１）

徳修館は　文化６年（1809）に宍戸就年によって創建されました。当時は藩主や領主はこぞって郷校を建てて儒学の振興を図る気運が全国的に広まっていました。

その発端は、５代将軍徳川綱吉が東京湯島に元禄３年（1690）昌平坂学問所を設立し、儒学を教えたのが始まりです。これを契機として３百諸候こぞって藩校を建て儒学が全国津々浦々に広まっていきます。

毛利藩には、西日本随一と名声の高い藩校明倫館（1719）を始め、徳山藩鳴鳳館など 19 の郷校がありました。その一つが、宍戸家の徳修館です。

その徳修館の創立は毛利一門の中では決して早いとは申しませんが、宍戸家は安永９年（1780）には明倫館から初代徳修館館長となる山田北海を招聘していますから、すでに儒学の振興を図っていたものと思われます。

徳修館顕彰保存会　杉村洋治